

平成 30 年度 ダイバーシティ推進センター
研究力向上支援

〈後期〉英文校閲経費支援制度 利用者募集のお知らせ

ダイバーシティ推進センター

TEL : 03-3762-4151 (内線 2103)

若手女性研究者の研究活動の促進と研究スキルアップを目的として
学術雑誌への投稿論文の英文校閲を行う経費支援を行います。



1. 申請資格

東邦大学に所属する若手女性研究者（常勤教員：助教、講師、准教授）で、

下記支援対象期間に、学術雑誌への投稿用論文の英文校閲を行う方。本人が自らの研究について筆頭著者として発表する場合を優先しますが、共著の場合も申請可能です（レビューは除く）。

なお、外部資金を獲得している方は、申請用紙「その他特記事項」に内容、金額をご記入ください。

日本学術振興会特別研究員及び以下に該当する方は支援の対象外とします。

- (1) 申請者が代表者として年間一定額（600 万円）以上の外部資金*を獲得している方
- (2) 共著者に年間一定額（2,000 万円）以上の外部資金獲得者がいる方
- (3) 当該論文の英文校閲のため既に他の機関（学内支援含む）からの資金援助が決定している方

*外部資金：競争的外部資金、受託研究費、奨学寄附金等を含む

2. 申請募集期間

支援対象期間	申請締切	審査結果通知予定
H30 年 4 月 1 日～H31 年 2 月 28 日校閲分	H30 年 12 月 7 日（金）	H30 年 12 月下旬

3. 支援内容

【支援額】 上限 5 万円（支援に含まれるもの：英文校閲に係る経費）

英文校閲（校正）とは、英文論文のチェックおよび修正作業のことを示し、日本語で書かれた研究論文の英訳作業は支援内容に含まれません。

4. 申請の手続き

支援を希望する方は、以下の【提出書類】を「ダイバーシティ推進センター」までご提出ください。

申請書の記入方法等について不明な箇所がある場合は、お問い合わせください。

【提出書類】 下記書類を提出先に学内便、郵送で提出

- ① 利用申請書（※右上の所属長印欄に押印が必要です。）
- ② 校閲経費の見積書

見積書 宛名 「東邦大学 ○○学部 ○○学科 申請者名」もしくは「申請者名」

5. 選考の方法・基準

選考は、提出して頂いた「利用申請書」の内容をもとに、厳重な審査の上、総合的に判断して採択

者及び支援額を決定します。

6. 選考結果の通知

選考の結果は、募集締め切り審査後、本人及び所属長に通知いたします。

7. 採択後の手続き

採択後、支援対象期間内に英文校閲を終え、原則申請者による立替払いとし清算手続きを行って頂く必要があります。

【提出書類】 下記書類を提出先に学内便、郵送で提出

- ① 英文校閲経費立替請求書（実費・上限 5 万円）
- ② 見積書（原本）
- ③ 納品書（原本）
- ④ 請求書（原本）
- ⑤ 領収書（原本）及びカード引落明細等
- ⑥ 銀行振込依頼書（申請者）
- ⑦ 校閲前の原稿と校閲後の原稿

また、投稿の結果がわかり次第「利用報告書」を提出して頂きます。

- ① 利用報告書
- ② 論文が学会誌に受理後、受理の月日、出典と雑誌のコピー

8. 利用上の注意

支援対象期間内に校閲が終わらない場合には、必ず期間内に以下のお問い合わせ先までご相談ください。期間内にご連絡がない場合や校閲状況によっては、支援が取り消しとなる場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

申請者が費用を支出した際に、振込手数料が発生した場合は、ご本人様の負担とさせていただきます。カード決済の場合は引落明細書が必要ですのでご了承ください。

9. その他の注意事項

支援対象年度内に投稿の結果が出ない場合は必ずご連絡ください。また、支援終了後は、報告書論文が学会誌に受理後、受理の月日、出典と雑誌のコピーを提出して頂きます。発表の際には、助成元として下記の文言を入れてください。ご協力をお願いいたします。

日本語：ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）

英語：Initiative for Realizing Diversity in the Research Environment

10. 申請書類提出・お問い合わせ先

東邦大学 ダイバーシティ推進センター

〒143-8540 大田区大森西 5 丁目 21-16

TEL : 03-3762-4151（内線：2103）FAX : 03-5763-6684 E-mail : diversity@jim.toho-u.ac.jp